

vol.

89

<Airheads通信> 機能続々！ 後悔させない「Aruba Central」 が他社と決定的に違うコト

クラウド管理プラットフォーム「Aruba Central」がいよいよ大きくアップデートされた。しかし、そもそもAruba Centralって何が他社と違うのか、そのメリットはどこにあるのだろうか。

<今回のポイント>

Aruba Centralは何が違うの？！

- 多くの企業が検討するクラウドWi-Fi「Aruba Central」とは？
- 他社にはないシングルアーキテクチャって？
- 2019年10月に新たな3つの機能とは？
 - : 機械学習やAIを活用した自動分析機能「**Aruba NetInsight**」
 - : ネットワークアシュアランス機能「**Aruba User Experience Insight**」
 - : IoTセキュリティ機能「**Aruba ClearPass Device Insight**」



この記事のPDFをダウンロード

平素より「Airheads通信」をご愛読いただき、誠にありがとうございます。
パートナー営業部の物部です。“ものべ”と読みます。

昔からふらっと旅に出るのが趣味なのですが、
自分の名字にゆかりのある土地を探して訪れるのが楽しみの一つ。

以前は現在の高知県香美市にあたる旧物部村を訪れたことがあったのですが
今年の夏は島根県大田市にある物部神社を訪問。



荘厳な景観と静謐な空気に包まれた素敵な空間、何かご利益がありそう。
そんな歴史ある神社ですが、伺う際に調べていると
twitterやinstagramといったSNSも駆使していることを発見。

そういう時代なんでしょうねえ。

そうそう、実は

“ものべ”ではなく“もののべ”神社なんですけどね…



大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。



美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。



ディーン

D&W社のシステム部門に在籍する留学生・インドネシア人。ネットワークやセキュリティのスペシャリストながら、日本の文化に傾倒、大輔や美咲よりも日本のカルチャーに詳しい。



この前とある企業に伺ったんだけど、社内の無線LANを刷新する計画があるみたい。それで、アドバイスして欲しいって頼まれちゃったんだよね。



ふ、不安しかないですけど…。その会社はどんな視点を重視しているんでしょうか。



大前提はクラウドWi-Fiって言ってたな。クラウドにはコントロールのためのパケットだけが流れるので、オンプレにこだわる必要がないって。



新たに無線LANを導入する際には、選択肢としては最有力になっているんですね、クラウドが。



でも、工場などの管理は一部外部に出せない部分があるみたいで、まだ悩んでいるみたいだったな。



でも、Arubaを選択しておけば大丈夫ですよ。



そうですね、無駄になりませんかからね。



あ、そうやって二人だけで意思疎通しないでくれる？ちゃんと説明してもらわないと。



大輔さん、Arubaの特徴は“シングルアーキテクチャ”ですよ。忘れたんですか？



お、おう。



オンプレミスであろうがクラウドであろうが、同じアクセスポイント(以下、AP)が使えますし、クラウド管理プラットフォーム「Aruba Central」であれば、いずれオンプレでも使えるようになる計画となっています。



お、お、おう。



なので、今オンプレで導入しても将来はクラウド管理で利用できますし、管理の面でも同じアーキテクチャなので教育コストも後々かかりませんしね。



確かに、他社はオンプレとクラウドが異なるアーキテクチャだし、そもそもクラウドしかやっていないところもあるもんな。



オンプレミスも継続して支援する、それがシングルアーキテクチャであるArubaの強みなんです。



しかも、APだけでなく、LANスイッチも同じプラットフォームで管理できるし、話題のSD-WANやAI分析による高度な運用管理も実現できますからね。とっても拡張性が優れているのも大きな特長です。



そ、そんな感じにアドバイスしておいたよ(汗)



怪しいですね。あ、そういえばAruba Centralに新たな機能が追加されるって話、聞きました？



なぬ？



新たに「Aruba NetInsight」「Aruba User Experience Insight」「Aruba ClearPass Device Insight」の3つが追加されます。

Aruba Central Updates

– The only cloud-based platform that unifies network management, AI-powered analytics, user-centric service assurance and security for wired, Wi-Fi and WAN

New for Aruba Central

- AI-powered analytics
- User-centric service assurance
- Integrated IoT Security

Launch central instance in Japan

AI-based Analytics and Assurance

User-centric service assurance



これまでイベントや本社での研修会に何度も参加した大輔さんなら聞いたことのあるソリューションばかりじゃないですか。



いや、まあ。そうはいつでも、忘れちゃうんだよね。



具体的には、3つの機能です。1つが機械学習やAI（人工知能）を活用してネットワークのパフォーマンスを最適化してくれる自動分析機能、2つ目がユーザ視点でネットワーク状況を可視化するネットワークアシュアランス機能、そして最後に未知のデバイスを認識して制御するIoTセキュリティ機能です。



なんか盛りだくさんだね。



何度か取り上げていますが、大切な機能拡張ですので、改めて詳細は紹介しますね。



そういえば、2019年8月からAruba Centralのインスタンスが日本で稼働し始めたのも、クラウドWi-Fiを語る上で忘れてはならない大きなトピックです。



日本に軸足を置いてビジネスをやっていくという意欲が見て取れますし、管理情報を海外に出すことができないポリシーを持つ企業には朗報でしょうからね。



ま、僕にはこだわりがないから、全然インスタントでもいいけど。



?何かと混同しているみたいですけど。



え、珈琲の話じゃないの?インスタントって。



あ、そこを拾ったんですね。インスタンスですよ。実行環境が日本に設置されたという意味です。



ああ、そういう意味ね。珈琲かラーメンが急に出来るからさ、どう返していいのか迷っちゃったよ。まあ、インスタントだけに即座(インスタント)に反応できたのかなって!



...

誰でもネットワーク管理ができる時代へ、 「はじめてみようAruba Central」 ～90日間トライアルライセンス配布中～

802.11ax対応の最新アクセスポイントから従来モデルまで、
対象ネットワーク製品をお持ちであればどなたでも!

http://bit.ly/ArubaCentral_Trial_SIGNUPNOW

Airheads Meetup、福岡、札幌、広島へ伺います!

南から北まで、各主要都市のお客様・パートナー様を対象にしたArubaのイベント
Airheads Meetupを 福岡 (11/14)、札幌 (11/20)、広島 (12/5) に開催

いたします。これからのトレンドや、最新製品情報などをご紹介します。
お近くの皆さま、是非ご参加ください。

<https://connect.arubanetworks.com/Airheads-meet-up>

バックナンバー

▼ vol.1 - vol.49

▼ vol.50 - vol.88

バックナンバーは、下記サイトにて公開しております。

<https://www.hpe.com/jp/ja/networking/mailmagazine.html>

※最新版が掲載されていない場合もありますが、随時掲載して参りますので後日ご確認ください。